

効率的重機設置による環境社会経済活動貢献

有限会社 本田産業

(玉名市三ツ川)

1 事業者の紹介（事業内容・沿革）

当社は平成元年4月に創業した山砂採取販売事業者であり、創業から35周年を迎える。主たる事業は自社所有の採取場から山砂を採取し、建築・土木工事業者に対する販売、廃土受入、土木工事請負、太陽光発電事業である。

2 取組の内容

土木工事の建設廃土を活用したリサイクル事業への参画、受入れたまま廃棄している建設発生土について、各方面での利用が見込まれるリサイクル土として再利用する。そのために、用途に応じた高い品質と効率的な生成ができる「電動自走式スクリーン」を導入した。山砂、建設残土を一度に粒の大きさに分け、3方向に選別出来て、効率化が図れる。

3 取組のきっかけ・経緯

従来より、2方向に選別出来る選別機は導入済であったが、より粒が小さい砂を分別する為には、2度操作が必要となり、品質と効率化、CO²削減の為に、「電動自走式スクリーン」を導入するきっかけになった。

4 取組の効果

これまでのペースで廃土が発生した場合、弊社の廃土処分用の敷地はあと約10年で満杯となる可能性がある。リサイクル事業への参画によりあと約20年延命が出来、県内建設土木業者からの建設残土受入に貢献出来る。又、品質の高いリサイクル土の製造は、SDGsの観点から息の長い事業として指示される。

5 今後の展望

受入れた廃土を高い品質のリサイクル改良土として加工・再利用し、土嚢の製作にも利用するなどして販売する。その為に固化材を混合する為の機械設備である混合機を導入予定である。



該当する目標



電動自走式スクリーン



電動自走式スクリーン



電動自走式スクリーン